



学校だより

教育目標 ～ 生命を尊び 思いやりの心をもつ 自ら考え たくましく生きる ～

2月号

令和8年2月2日

町田市立小山田中学校

町田市小山田桜台 1-12

TEL 042 (797) 4545

「1万時間の法則」

校長 吉田 知弘

3学期がスタートして1ヶ月が経ちました。冬らしい寒い日が続いていますが、明日3日(火)には節分、明後日4日(水)には立春を迎え、季節は着実に冬から春へと向かっています。寒さの本番はまだまだこれからですが、木々の芽や梅のつぼみは膨らみはじめ、また道端の草花も力強くじっと成長の機会をうかがい春に向けての準備をしています。どんなに寒い日が続いてもいつか必ず暖かい日がやってきます。

表題の「1万時間の法則」とは、フロリダ州立大学教授 アンダース・エリクソン氏らが1993年に発表したもので、その後、アメリカのジャーナリスト マルコム・グラッドウェル氏の「天才！成功する人の法則」という著書によりその考え方が広まったと言われています。「ある分野でスキルを磨いて一流として成功するには1万時間もの練習や努力、学習が必要である」というものです。仮に1日の平均練習時間を3時間とすれば $10,000 \text{ 時間} \div 3 \text{ 時間} \div 3,333 \text{ 日}$ となり、さらに1年は365日ですから $3,333 \text{ 日} \div 365 \text{ 日} \div 9.13 \text{ 年}$ 。つまり約9年という月日が必要になります。もし毎日5時間頑張ったとしても1万時間に達するまでに約5年半かかることになります。「1万時間」の真偽や「一流としての成功」の定義はさておき、自分に自信がもてるような力を身に付けていくためにはしっかりと練習や努力、学習を継続していくことが大切だというのは間違いのないことです。また逆の言い方をすれば、「練習や努力、学習を積み重ねていけば、いつかきっとそれに見合った力を身に付け、自分にも自信がもてるようになる」ということだと思います。

先日、1年生はスキー移動教室に行って来ました。とてもきれいな宿舎に泊まり、とてもきれいなゲレンデで3日間スキーを満喫してきました。もちろん「スキーは初めて」という生徒もたくさんいましたが、仲間と互いに励まし合いながら、そして自分自身にも「檄」を飛ばして、2～2.5時間のレッスンを計4回、1万時間には及ばないものの10時間近くスキーにチャレンジし、みんな立



派にスキーの技術を上達させることができました。最終日にはほとんどの生徒がリフトに乗って山頂付近まで行き、思い思いの立派なフォームで麓まで滑り降りてくることができていました。「(仮に最初はつらかったとしても)努力していれば必ず力がついてくる」ということを実感してくれたことと思います。



3年生も今まさに受験シーズン真っ盛りとなり、学力考査を受ける、いわゆる一般受験はいよいよ今月、本番を迎えます。この日を迎えるまで、それぞれが一生懸命、勉強に取り組んできました。その努力の積み重ねは絶対にそれぞれの「実力」となって身に付いているはずです。どうか自信をもって入試に臨み、自分にとっての「一流の成功」を収めて欲しいと願っています。

2年生は4月から最上級生になります。昨年9月の2学期以降、自分たちが小山田中のリーダーであるという自覚をもち、勉強面でも生活面でもしっかりと自分を磨き、それを学校生活の多くの場面で発揮してくれています。一人一人の個人としても、また学年という集団としても立派に成長していることを頼もしく思います。

令和7年度もいよいよ残り2か月となりました。今年度の総まとめとして、また4月からの新しいスタートに向け、ラストスパートで頑張りたいと思います。

努力を続けていくことで必ず成長できると信じています。

第39回町田市公立小中学校作品展（中学校美術作品展）

令和8年1月16日（金）～1月25日（日）まで、町田市立国際版画美術館において第39回町田市公立小中学校作品展（中学校美術作品展）が開催されました。美術の授業や tetoru 配信でもご案内しましたが、本校からも授業で制作した絵画や金屏風など、代表生徒の作品が多数出品展示されました。どの代表作品もそれぞれの生徒の創意や工夫がみられる大変すばらしい作品でした。また今回の作品展で、2年生 岩永葉奈さんの作品が町田市立国際版画美術館の収蔵作品に選ばれました。これは、町田市全中学校20校の中から毎年10作品のみが選出される大変名誉あるものです。本当におめでとうございます。これからも小山田中学校の生徒の皆さんが、美術への興味・関心を深め、豊かな創造力を育ててほしいと思います。会期中、美術館で実際にご鑑賞いただいた生徒・保護者の皆様、ご観覧ありがとうございました。



＜ 岩永葉奈さんの作品「樹と夜空」＞



＜小山田中学校 代表生徒の作品＞

P T A 給食試食会

1月30日（金）に本校PTAの主催で給食試食会が開催されました。今年度から本校でも学校給食が始まり、栄養のバランスが整えられた温かい給食が毎回届けられています。子供達は毎日どんな給食を食べているのだろう、どのような状態で給食が届けられているのだろうか。是非、保護者の皆さんにも給食を食べてもらいたいとの思いから、今回PTAが企画し、実施の運びとなりました。当日は14名の保護者の皆様が参加され、生徒と同様にエプロンを身に着け、給食の配膳、試食を行いました。当日の献立は、「彩ひじきごはん」「町田産ねぎとチーズのだし巻き卵」「町田産大根と水菜のゆかり和え」「豆乳仕立てのまろやかみそ汁」の4品でした。参加者した保護者の皆様からは、「食べ盛りの男子にも量が足りているのだろうか。」「食材や栄養価などもよく考えられていてとても美味しかった。」「来年度もまた給食試食会を開催してほしい。」等、たくさんの感想が聞かれ、和やかな試食会となりました。



エレベータ工事が始まります

先月号でもお知らせいたしました、給食用エレベータ設置工事がいよいよ始まります。まず工事に先立ち、プレパブ校舎の解体に向けて外壁の囲いが設置されます。それに伴い、2月9日（月）から職員玄関へはこれまでの正門側から入ることができなくなります。中学校へ来校の際は、車両門側から迂回して職員玄関へおいでいただきますようお願いいたします。工事が終了するまでの間（令和9年3月頃まで）、大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。